

教科等別年間指導計画

学年	3	教科 目標	二次方程式について理解し、式を能率的に活用したり、図形の性質を学ぶことから、論理的に考察する力を伸ばす。また、関数について理解し、それを式に表現したり考察する力を身につける。		
教科	数学				
授業方法形態	少人数指導		先生から一言	最終学年としての授業へ対する姿勢を常に考え、いろんな問題を自ら解こうとする意欲を持つ。	
月	単元名	単元のねらい, 内容	評価規準・方法等	総合的な学習, ことばの教育, 環境教育, 情報教育等との関連	時数
4	式の計算 ・式の展開 ・因数分解 ・素因数分解	・文字を用いた簡単な多項式について式の展開や因数分解をするとともに目的に応じて式を展開する。	・乗法公式の活用ができる。因数分解を利用して式を積の形に表すことができる。 ・素数を理解し、自然数が素数の積の形で表すことができる。 (学習ノート ワークシート テスト 発言・発表 行動観察 実力テスト)	授業の進め方 ノートの記入の仕方	2 2
5	平方根 ・平方根 ・平方根の計算	・正の数の平方根について理解し、その計算をする。	・新しい数としての平方根を理解する。 ・平方根の大小や四則計算ができるようになる。 (学習ノート ワークシート テスト 発言・発表 行動観察 実力テスト)	説明する力	1 7
6			・二次方程式について理解する。 ・具体的に事象のなかから二次方程式で表される事象をみいだす。二次方程式を解く。		
7	2次方程式 ・2次方程式	・二次方程式について理解する。 ・具体的に事象のなかから二次方程式で表される事象をみいだす。二次方程式を解く。	・二次方程式を一次方程式との比較で式の形を理解し、解の意味が理解できる。 ・二次方程式を因数分解を使ったり、平方根を利用して解くことができる。 ・文章題を二次方程式を使って解くことができる。 (学習ノート ワークシート テスト 発言・発表 行動観察 定期テスト)	文章を読み取る力	1 2
8	関数 $y=ax^2$ ・ $y=ax^2$ ・ $y=ax^2$ のグラフ	・具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、変化と対応を調べることを通じて関数 $y=ax^2$ について理解する。また、表・式・グラフを用いて関数 $y=ax^2$ の特徴を調べ、活用する。	・二乗に比例する関数のグラフをかくことができ、また直線の式との関係を理解できる。 (学習ノート ワークシート テスト 発言・発表 行動観察 実力テスト)		
9	図形と相似 ・相似な図形 ・平行線と線分の比	・図形の相似について理解し、三角形の相似条件を見出す。また、それを利用してその他の図形の性質を調べる。平行線の線分の比について調べる。	・相似な図形の性質や特徴を理解し、三角形の相似条件を使って証明することができる。 ・平行線と線分の比を求めることができる。また中点連結定理の活用ができる。	推理する力	1 9
10			・三平方の定理を見出し、それを利用して図形の計量をする。 ・三平方の定理を理解し、それを使って辺の長さ、面積や体積を求めることができる。 ・三平方の定理を使って平面図形や空間図形に応用できる。 (学習ノート ワークシート テスト 発言・発表 行動観察 定期テスト)		
11	三平方の定理 ・三平方の定理 ・三平方の定理の利用	・三平方の定理を見出し、それを利用して図形の計量をする。	・三平方の定理を理解し、それを使って辺の長さ、面積や体積を求めることができる。 ・三平方の定理を使って平面図形や空間図形に応用できる。 (学習ノート ワークシート テスト 発言・発表 行動観察 定期テスト)	自分の進路の実現	1 4
12	3年間のまとめ	・1年、2年、3年の復習	・これまでの学習をまとめ入試問題に取り組む。 ・数学的な思考や考え方がいろんな日常の問題をとく手立てとなることを理解できる。(ワークシート、行動観察)		
1			・1年、2年、3年の復習		
2	3年間のまとめ	・1年、2年、3年の復習	・これまでの学習をまとめ入試問題に取り組む。 ・数学的な思考や考え方がいろんな日常の問題をとく手立てとなることを理解できる。(ワークシート、行動観察)	8	
3			・1年、2年、3年の復習		